

あなたと議会をつなぐ情報誌

No. 17  
令和4年  
9月8日  
発行

美馬市議会だより

# みらい



## 令和4年6月定例会

■特集1	2	6月ギカイ	ココが注目ポイント!	6
議会構成が変わりました		そこを教えて! 代表質問・一般質問		8
<b>新たな体制で臨みます!</b>		常任委員会 一問一答		14
■特集2	4	令和3年度 政務活動費の収支を報告します		
美馬市議会初の女性議長と対談		令和3年度 議長交際費の執行実績を報告します		15
<b>広報編集委員長のココが聞きたい!</b>				

写真: 剣山に咲く、8月上旬に見頃を迎えるキリンゲショウマ

# 産業常任委員会

■所管 経済、建設、水道、農業委員会

## 委員長

藤野 克彦(45)  
Katahiko Fujino

住所/脇町曾江名  
会派/みま創明会



## 副委員長

西村 昌義(74)  
Masayoshi Nishimura

住所/脇町井口  
会派/美馬の未来を  
考える会



藤原 昌樹(36)  
Masaki Fujiwara

住所/美馬町中横尾  
会派/みま創明会



郷司 千亜紀(59)  
Chiaki Gouji

住所/脇町脇町  
会派/みま創明会



井川 英秋(72)  
Hideaki Ikawa

住所/美馬町天神北  
会派/百日紅の会



片岡 栄一(66)  
Eichi Kataoka

住所/穴吹町川瀬  
会派/百日紅の会



# 福祉文教常任委員会

■所管 保険福祉、教育委員会、美来創生局  
(給食センター整備事業)

## 委員長

立道 美孝(62)  
Yoshitaka Tatsuemichi

住所/木屋平太合  
会派/みま創明会



## 副委員長

敷島 敏宏(39)  
Toshikiro Shikishima

住所/穴吹町調子野  
会派/みま創明会



都築 正文(69)  
Masafumi Tazuki

住所/美馬町北東原  
会派/美馬の未来を  
考える会



林 茂(70)  
Shigeru Hayashi

住所/穴吹町市ノ下  
会派/公明



武田 喜善(73)  
Kiyoshi Takeda

住所/脇町小星  
会派/百日紅の会



谷 明美(72)  
Akemi Tani

住所/穴吹町舞中島  
会派/百日紅の会



※住所・年齢は令和4年5月13日時点のものです

## 検討協議会

- ・都築 正文
- ・林 茂
- ・川西 仁
- ・前田 良平

## 広報編集委員会

- |      |              |
|------|--------------|
| 委員長  | 谷 明美         |
| 副委員長 | 藤原 昌樹        |
| 委員   | 敷島 敏宏・立道 美孝  |
|      | 武田 喜善・井川 英秋  |
|      | 西村 昌義・久保田 哲生 |

## ICT化推進協議会

- |     |             |
|-----|-------------|
| 会長  | 田中みさき       |
| 副会長 | 藤野 克彦       |
| 構成員 | 藤原 昌樹・敷島 敏宏 |
|     | 井川 英秋・川西 仁  |

# 新たな体制で臨みます!

令和4年5月13日に行われた令和4年第1回臨時会において議長・副議長の就任、常任委員会などの議会構成が決定しました。

新たな議会構成についてご紹介します!



郷司千亜紀 議長 前田 良平 副議長

議案を専門的に審査するために、全議員が「総務」「福祉文教」「産業」のいずれかの常任委員会に所属しています。他にも、議会の運営などについて協議する議会運営委員会や議会のあり方検討協議会などにも所属しています。

## 総務常任委員会

■所管 企画総務、市民環境、会計、消防、美来創生局  
(給食センター整備事業除く)

### 委員長

田中 みさき (54)  
Misaki Tanaka

住所/美馬町鶴飼回  
会派/百日紅の会

### 副委員長

中川 重文 (68)  
Shigefumi Nakagawa

住所/脇町拜原  
会派/美馬の未来を  
考える会

田中 義美 (75)  
Yoshimi Tanaka

住所/美馬町田辺  
会派/百日紅の会

久保田 哲生 (70)  
Tetsuo Kubota

住所/美馬町芹佐古  
会派/みま創明会

川西 仁 (53)  
Hitoshi Kawanishi

住所/脇町別所  
会派/百日紅の会

前田 良平 (80)  
Ryohi Maeda

住所/穴吹町舞中島  
会派/みま創明会

### 議会運営委員会

委員長 久保田 哲生  
副委員長 立道 美孝  
委員 田中みさき・藤野 克彦  
中川 重文・片岡 栄一  
川西 仁・前田 良平

### 国道193号(美馬・高松間) 整備促進特別委員会

委員長 井川 英秋  
副委員長 片岡 栄一  
委員 敷島 敏宏・立道 美孝  
藤野 克彦・田中 義美  
中川 重文・林 茂  
武田 喜善・川西 仁

### 議会のあり方

会 長 藤野 克彦  
副 会 長 藤原 昌樹  
構 成 員 田中みさき  
中川 重文  
武田 喜善  
谷 明美

## 美馬市議会初の 女性議長と対談

**谷** まずは議長就任おめでとうございませう。

5月に行われました臨時会におきまして、議長に就任されましたが、議長になり身の回りで何か変わったことはありませんか。

**郷司** そうですね。とにかく毎日が忙しくなりました。(笑)でもその反面議長として出かけることも多くなって、たくさんの人と出会うきっかけになったので充実しています。

**谷** 美馬市議会初の女性議長として、抱負をお聞かせください。

**郷司** まずもって、美馬市議会初ということもありますし、女性議長というぐらいなんやから、しっかりと女性目線できめ細やかなことにも目を配っていきたいと思っています。また、これまでの議長さんも進められていた、議会改革についても止めること無く進めて行かなあかなと思っております。

**谷** 美馬市議会初の女性議長ということで市民の方からの期待も多いうように思います。郷司議長はこれまでの議員活動の中で信条としてきたことはありますか。

**郷司** これは私がもうずっと言う

てきていることなんやけど有言実行やな。有言実行というのはほんま当選当初から一貫して言うてきていることやから。



**谷** 有言実行。頼もしいですね。先程のお話にもありましたが、議会改革について、郷司議長は具体的にどのようなことに取り組んでいきたいですか。

**郷司** 議員定数については近々の大きな課題やと思ってるので、議員定数問題に取り組んでいきたいですね。それには全議員さんたちの意見も聞きながら、議会のあり方検討協議会でも検討していかかなあかなと思っております。1年ぐらいかけてしっかりと議論し、結果を出していけたらと思っております。

**谷** 議員定数の見直しに取り組まれている他市町村議会もありますもんね。その他に行政と共に取り組んで行かなければならない課題に

広報編集委員会 委員長

谷

明美 議員

広報編集委員会の谷明美委員長が、5月に開催された臨時会において議長に就任した郷司千亜紀議員と対談しました。

についてはどのようにお考えでしょうか。



**郷司** それはやっぱりペーパーレス化かなと思います。今は議会だけがタブレットを活用してペーパーレス化に取り組んでいますが、議会だけではなく、行政もタブレットを活用したりしてもらえれば、代表・一般質問等のやり取りももっとスムーズにいくかなと思います。質問したい内容や資料についてもすぐに問い合わせられるし、その他の業務の事務的な処理もより

簡素化できて効率も良くなるんじゃないかなと。なので、議会としても行政側のペーパーレス化について、共に取り組んで行きたいですね。

**谷** そうですね。はじめは私達議員もタブレットの操作等課題はありましたが、今では議会もタブレットのみの運用になり、ペーパーレスに取り組んで良かったと思います。

最後になりますが、郷司議長の考える美馬市の将来像や市民の方にメッセージがあればお聞かせください。

## 女性目線で優しい風を

**郷司** 将来像としては、人生100年時代と言われているものもあるし、ありきたりかもしれないけど、健康で長生き出来るまちなかな。健康で美しく長生き出来るまち。市民の方に向けては、美馬市議会初の女性議長というところで、女性目線で優しい風を、議会や行政に届けて行きます。また、コロナ禍ではありますが、規制も緩和されつつあるので、ウィズコロナとして出来るだけ市民の皆様とも対面で直接お話をさせていただいて、意見を聞かせていただきたいと思います。

### 特集 2

広報編集委員長の  
**ココが聞きたい!**

美馬市議会 議長

**郷司千亜紀** 議員





# 感染症対策・災害や教育の課題等 地域の未来を見据えた 市政運営について議論

令和4年6月美馬市議会定例会を、6月14日から7月5日までの22日間の日程で開催しました。

今定例会に市長から提出された議案は、条例案2件、一般会計補正予算を含む予算案4件、物品購入契約の締結などその他案4件の合計10件で、採決した結果全て原案のとおり可決しました。

今回の定例会においては、新型コロナウイルス感染症対策やワクチンの接種状況等に加え、公私連携幼保連携型認定こども園やデジタル地域通貨等の新規事業の状況や市の方針を問う質問が多くあったことや、南海トラフ巨大地震対策やヴォルテイス元気づけプログラム等災害や教育などの課題についての質問も出されるなど、市政運営について議論を深めました。

市長から提出された議案以外にも「国道193号」の整備促進に関する要望意見書を審議の結果、可決しました。

議案第39号  
令和4年度  
美馬市一般会計補正予算  
(第3号)

## 原油価格・ 物価高騰等 総合緊急対策 に関する 補正予算を可決

国からの国庫支出金などを財源にして、市長から新たに提案のあった美馬市版原油価格・物価高騰等総合緊急対策事業経費が盛り込まれた補正予算(総額1億7千万円)を可決しました。

燃料や原材料などの調達コスト上昇の影響を受けた市内事業者を支援し事業継続と市内経済の回復に向けた緊急支援金の創出や物価高騰の影響を大きく受ける子育て世帯の生活を支援するため、給付金を創設するとともに、学校給食費の値上げにつながるらないように、食材費や燃料費の増額分を市が負担する対策などが盛り込まれています。

## 「国道193号」の整備促進に関する要望意見書 美馬市議会の意思として表明

国道193号(美馬・高松間)整備促進特別委員会より発議された、発議第5号「国道193号」の整備促進に関する要望意見書が原案のとおり可決されました。この要望意見書は今後、「国道193号」整備促進のための要望陳情活動を国などに行う上で、美馬市議会総意としての要望である旨を明確にするためのものです。

### 「国道193号」の整備促進に関する要望意見書

「道路」は、住民の日常生活やあらゆる社会活動を支えるとともに、大規模災害時には「避難路」や「広域支援ルート」としての役割を併せ持つ社会基盤の要である。

とりわけ、自動車が主な交通手段である本市においては、「道路」は住民の暮らしに欠かせない最も重要な施設となっており、高速道路建設やバイパス整備など、道路ネットワークの効率化が進むことにより、様々な産業の成長を促し、地域経済の発展に大きな効果をもたらすと同時に、「災害に強い道づくり」にも直結する。

さらに、近年、頻発・激甚化する自然災害や「南海トラフ巨大地震」の発生が危惧をされている中で、本市は、災害時における徳島県のバックアップ拠点として位置づけられており、徳島県西部の中核拠点として、大きな役割を担っている。

このため、国道193号は、平常時の通勤や物流はもとより、災害時における物資等の輸送路として、国道11号、32号の徳島・香川間の主要幹線道路のリダンダンシーの確保が必要とされている。

そのほか、国道193号「高松空港」から「徳島自動車道 脇町IC」間は、徳島県美馬市と香川県高松市の観光資源を結びつけるための広域観光周遊ルートの形成や、インバウンド需要を含めた新しい形の交流人口の拡大など、果たすべき役割が非常に大きくなってきている。

令和3年6月に策定された「新広域道路計画」においては、香南脇道路が「一般広域道路」に分類されている。(※平成10年6月に地域高規格で道路の「候補路線」として指定。)

しかしながら、山間地である同路線は、冬季には積雪や凍結によって一部で通行規制が行われている。

また、落石危険箇所や大小のカーブが連続する区間も多くあり、利用者の快適性の向上や所要時間の短縮、及び安全対策が喫緊の課題となっている。

こうしたことから、「国道193号」の整備促進に関し、次の項目について、強く要望する。

- 1 国道193号における、「高松空港」から「徳島自動車道 脇町IC」間に関し、必要な機能・役割をみだせるよう、現状の交通課題の解消に向け、必要な整備の促進をすること。

# 議案等の審議結果

## 6月定例会で議決した議案等

### 条例

#### 条例の一部改正

- 美馬市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例
- 美馬市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例

### 予算

- 令和4年度美馬市一般会計補正予算(第3号)(1億7千万円増額)
- 令和4年度美馬市一般会計補正予算(第4号)(5,700万円増額)
- 令和4年度美馬市小水力発電事業特別会計補正予算(第1号)(138万6千円増額)
- 令和4年度美馬市水道事業会計補正予算(第1号)  
収益的収入(490万円増額)  
収益的支出(490万円増額)  
資本的収入(12万79千円増額)  
資本的支出(2万円増額)

### その他

- 徳島県市町村総合事務組合規約の変更について
- 物品購入契約の締結について(3件)

### 陳情等

- 女性トイレの維持及びその安心安全の確保に関する陳情書(女性スペースを守る会提出)  
→郵送のため全議員に資料配付
- 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情(海事振興連盟提出)  
→郵送のため全議員に資料配付
- 沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情(辺野古を止める!全国基地引き取り緊急連絡会提出)  
→郵送のため全議員に資料配付

### 専決処分の承認

- 令和4年度美馬市一般会計補正予算(第2号)(1億4,700万円増額)

### 報告

- 令和3年度美馬市繰越明許費繰越計算書
- 令和3年度美馬市下水道事業会計予算繰越計算書

### 意見書

- 「国道193号」の整備促進に関する要望意見書

## 第1回臨時会で議決した議案等

### 専決処分の承認

#### 条例

- 美馬市税条例等の一部改正について
- 美馬市国民健康保険税条例の一部改正について

#### 予算

- 令和3年度美馬市一般会計補正予算(第12号)(6億6,300万円減額)
- 令和3年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)(4,040万6千円減額)
- 令和3年度美馬市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)(688万6千円減額)
- 令和3年度美馬市介護保険特別会計補正予算(第3号)(9,413万1千円減額)
- 令和3年度美馬市小水力発電事業特別会計補正予算(第1号)(1,156万3千円減額)

### 特別委員会の設置

- 国道193号(美馬・高松間)整備促進特別委員会を設置

### 人事案件

- 美馬市監査委員の選任について  
武田 喜善氏

### 会議規則

- 美馬市議会会議規則の一部改正について



# そこを教えて!

## 代表質問 一般質問

代表質問・一般質問は、議員が自分の問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めることができる機会です。今回は、代表質問3人、一般質問2人が、私たちの生活に関わることについて質問や提言をしました。

### 質問テーマは原則自由!

質問する内容は、議員が自由に決められ、3問までできます。

### 制限時間は60分!

1人当たりの制限時間は、市からの答弁も含め60分です。

### ライブ中継でご覧いただけます!

ケーブルテレビで、ライブ中継と録画放送を配信しています。

## 質問者一覧

代表質問			
質問順位	会派名	質問者	質問件名
1	みま創明会	藤野 克彦 議員	<ul style="list-style-type: none"><li>● 原油価格・物価高騰等総合緊急対策について</li><li>● DXについて</li><li>● 「公私連携幼保連携型認定こども園」への移行について</li></ul>
2	百日紅の会	田中 義美 議員	<ul style="list-style-type: none"><li>● 美馬市の事務管理について</li><li>● 新型コロナとの共生、今後の経済活動について</li><li>● 西部健康防災公園周辺の利活用について</li></ul>
3	美馬の未来を考える会	中川 重文 議員	<ul style="list-style-type: none"><li>● 新型コロナウイルス感染症とワクチン接種について</li><li>● 地域交流センターミライズの施策について</li><li>● 拝原地区の安全・安心な生活環境について</li></ul>
一般質問			
質問順位	会派名	質問者	質問件名
1	百日紅の会	田中みさき 議員	<ul style="list-style-type: none"><li>● 中学校部活動について</li><li>● 人的支援施策の活用について</li><li>● 南海トラフ巨大地震に備えた対策は</li></ul>
2	百日紅の会	川西 仁 議員	<ul style="list-style-type: none"><li>● 6月補正予算と来年度に向けた対応について</li><li>● ふるさと納税等の増収に向けた取り組みについて</li><li>● ヴォルティス元気っずプログラムについて</li></ul>

掲載している質問・答弁は一部を抜粋したものです。全文をご覧になりたい方は美馬市ホームページで会議録をご覧ください。(QRコードをスマートフォンなどで読み取れば、会議録が確認できます)





# 問

## 公私連携幼保連携型 認定こども園の運営形態は

# 答

市が民間法人に土地・建物を無償貸与し、  
園運営に関与する形態です

### 代表質問



藤野 克彦 議員  
みま創明会

**問** 公私連携へ移行する理由は。

**答** 保険福祉部長  
少子化の進行に伴う核家族化や共働き世帯の増加による教育・保育ニーズの多様化といった市の現状や、土曜保育や時間外保育の拡大、教育・保育内容の充実等の希望が多く、子育て環境の更なる充実と保育サービス全体の向上をめざし、民間活力により課題解決を図るためです。

**答** 保険福祉部長  
市はコスト削減や民間ならではのサービスが提供できること、保護者には開所時間や土曜保育等の保育ニーズへの柔軟な対応と特色ある保育がメリットとなり、また共通のメリットは穴吹以外の認定こども園で公私の相互交流による更なる教育・保育の充実が図られ、市内全体の教育・保育のレベルの向上に繋がります。

**問** 公私連携のメリットは。

**問** デジタル地域通貨事業の進め方は。

**問** 登録加盟店の現金化にかかる精算手数料は。

**答** 経済部長  
デジタル地域通貨システムに係る運営事業者も決定し、10月1日からの運用開始に向け全市民へのQRコード付カードの発行準備を進めています。なお加盟店に必要な読み取り端末は市から無償貸与し、今年度の通信費は店舗にWiFi環境がない場合でも市が負担します。

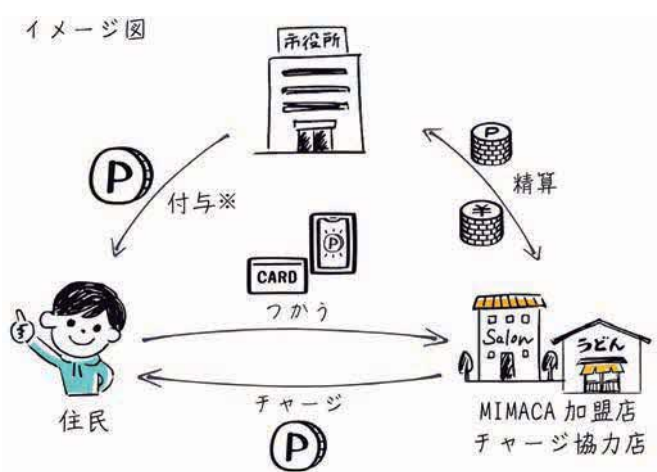
**答** 経済部長  
毎月15日と月末の2回締めで、締め日から5営業日後の振込となり、手数料は当面市が負担します。

くりやボランティア活動への参加を促すためのポイント付与の仕組みを検討するほか、観光分野や市外に向けた特産品の販売促進など地域経済の循環を高める方策についても検討します。

**問** ポイント付与の考案方や発展的な利用方法は。

将来の行政コストの低減を見据え健康づく

**答** 市長  
将来の行政コストの低減を見据え健康づく



※電子ポイントの付与については別途事業ごとに案内します。

デジタル地域通貨運用イメージ

# 代表質問



田中 義美 議員  
百日紅の会

問

## 事件、事故が発生した場合、危機管理の対応は

答

緊急事態に対処する各種マニュアルの策定を今後進めてまいります



西部健康防災公園と周辺施設

問

事件、事故がおきない風通しの良い職場風土をつくるための重点策は。

答

企画総務部長  
業務上の問題を一人で抱え込まず、報告、連絡、相談することなど、円滑なコミュニケーションを取ることで風通しの良い職場環境づくりに重要と考えています。

問

第3次総合計画目標達成に向け、今後の計画は。

答

企画総務部長  
「じ」と「ひと」の好循環を「まち」が支えるための施策について、コロナ禍で各種事業が実施できませんでしたが、今後訪日観光客の受入れなど、ウィズコロナによる社会経済活動の再開が想定され

ており、総合計画や総合戦略の目標達成に向け、積極的に推進します。

問

西部健康防災公園周辺にアウトドア施設を徳島県に陳情しては。

答

副教育長  
四国三郎の郷オートキャンプ場は、近年のアウトドアブームにより手軽にキャンプができる施設として、県内外から大勢の方々が利用されています。オートキャンプ場の増設につきましては、用地や事業費の確保など様々な課題がありますので、県や関係機関と協議を行いたいと考えています。

問

にし阿波の花火を来年度から実施しては。

答

市長  
美馬青年会議所のメンバーなどで組織された一般社団法人スマッシュアクションが主体となり今年度の実施を計画しておりますが新型コロナウイルスの収束が見通せないため中止となりました。来年度につきましては開催に向けて準備を進めることとさせていただきます。市と致しましては、関係機関と連携を図り、積極的に支援を行います。



# 問

## コロナ感染症対策は当初より変化しつつあるのか

### 答

マスク使用は熱中症防止対策を優先し  
学校行事は出来る限りの実施を考えています

### 代表質問



中川 重文 議員  
美馬の未来を  
考える会

**問** 3回目のワクチン接種の状況は。

**答** 保険福祉部長

美馬市の接種率は6月15日現在で全市民の67・2%が接種済となっている状況です。

**問** 4回目のワクチン接種の進め方は。

**答** 保険福祉部長

対象者は60歳以上の方と18歳以上60歳未満で、基礎疾患を有する方等とされています。60歳以上の方には順次、接種券を郵送し、6月上旬から接種を開始しています。

**問** 地域交流センターの施策について。

**答** 経済部長

国の支援事業を活用しミライズ内のスペースを活用として4月11日にオープンしたアンドワークの利用を促進し、テレワークによるメリットを地域の活性化に繋げていきたと考えています。

**問** ミライズにおける危機管理体制は。

**答** 美来創生局長

館内の全事業所参加のもと、市消防署と連携し、火災や地震を

想定した避難・消火・通報訓練を年2回行い

利用者の皆様の安全を確保するため、危機管理体制の強化に取り組んでいます。

**問** 拝原地区の安全安心な生活環境について。

**答** 建設部長

春日地区の内水湛水被害の解消は、本年10月頃より流末側を起点として順次整備を進めます。県道鳴門池田線を横断する水路の改修についても令和6年度末までに完了させたいと考えています。



拝原最終処分場  
①浸出水処理施設  
②廃棄物最終埋立処分場  
③処理水が放流される土井谷川

**問** 拝原最終処分場の管理状況は。

**答** 市民環境部長

浸出水を排水基準値以下に浄化し吉野川へ放流しています。

**問** 処分場の閉鎖から廃止への考察は。

**答** 副市長

閉鎖時期は概ね2年後と想定しています。閉鎖から廃止に至

るまでには、更に10年程度必要と考えております。

**問** 土井谷川の河道拡幅事業の休止決定に今後どう取り組むのか。

**答** 建設部長

必要不可欠の事業として再開に向け県に対し粘り強く要望を続けていきます。

## 中体連加盟人数の推移予測(全国合計)

2018年度	202万9573人
2048年度	147万9095人

### 競技別1校当たり人数

競技名(チームスポーツ)	2018年度	2048年度
男子サッカー(11人)	28.8人	18.2人
男子軟式野球(9人)	19.9人	3.5人
男子バスケットボール(5人)	13.2人	19.4人
男子バレーボール(6人)	18.2人	24.5人
女子バレーボール(6人)	18.4人	9.9人
女子ソフトボール(9人)	17.0人	4.3人
女子ハンドボール(7人)	18.5人	14.2人

※スポーツ庁の「令和元年度運動部活動改革プラン成果報告書」より

## 一般質問

### 問

# 中学校部活動についての今後の方向性は



田中みさき 議員  
百日紅の会

持続可能な部活動の指導・運営に係る体制の構築に向け、しっかり取り組んでいきます

### 答

#### 問

時代の変化とともに変わっていく環境の中で、子どもたちが精一杯取り組んでいる部活動の現状と課題は。

#### 答

副教育長

少子化による学校の小規模化に伴い、生徒にとつては、部活動の選択肢が狭まり、合同チームの編成を余儀なくされるなど、部活

#### 問

動を取り巻く状況は大きく変化しています。現在、中学校4校に部活動指導員を6人配置し、部活動の充実、活性化、教員の負担軽減を図っています。

#### 問

国の特別交付税措置を活用した人的支援施策として、地域の活性化、生活や活動の支援等に繋がることを目的に、集落支援員

#### 答

市民環境部長

の方々を任用されているが、どのような取り組みをされているのか。

平成23年度から配置、令和2年度以降は7名の集落支援員が市内全域で活躍しています。活動内容は自治会長宅を訪問し、集落の

#### 答

企画総務部長

時には、地域の消防や警察、医療機関などの迅速な対応・連携が早期問題解決、復旧の鍵を握っていると言われるが、通信機器の整備状況は。

への対応について協議を行い、必要に応じて関係部署に報告を行うなどの自治会支援と、美馬と協町においては廃校施設を活動拠点としたまちづくり協議会の活動を支援し、地域活性化にも取り組んでいます。

備は非常に重要と考えています。通信の輻輳や機器の機能不全などに備え、重層的、複合的な手段を検討する必要があります。デジタル簡易無線機や衛星携帯電話、アマチュア無線機を導入すると共に、災害時優先携帯電話の導入に向けた準備を進めているところですが、効果的・効率的な情報通信基盤の整備に向けて検討します。

南海トラフ巨大地震にそなえた対策として、災害時や緊急

問

# コロナ収束後、 「平時」の財政運営への転換は

答

持続可能な財政運営を確保し、  
当面は国の交付金などを活用し、対応していきます

一般質問



川西 仁 議員  
百日紅の会

**問** 6月補正予算に計上した主な事業は。

**答** 企画総務部長  
国の原油価格・物価高騰対策が主で、他には国・県より交付内示を受けた事業が中心となります。

**問** 緊急支援金の支給要件の緩和と来年度予算に向けた対応は。

**答** 経済部長他  
付加価値額を比較算定します。ウイズコロナ、アフターコロナに相応しい政策を検討します。

**問** 緊急支援金の支給要件の周知方法は。

**答** 経済部長  
付加価値額や資材調達費の算出方法を分かりやすく周知を図っていきます。

**問** ふるさと納税と企業版ふるさと納税の受入れ状況と観光プロモーションプロジェクト推進事業の進捗は。

**答** 企画総務部長他  
令和3年度は前年度より減少したため、専任の※ファンドレイジング推進監を設置し、強化を行ってまいります。

す。企業版ふるさと納税とまちづくり事業指定寄附金をいただきながら映像制作などに取り組んでいます。

**問** ふるさと納税と企業版ふるさと納税をふやす方策は。

**答** 企画総務部長  
新たなプロモーションの手法を行います。

**問** ふるさと納税をふやすために、デジタル地域通貨の活用は。

**答** 企画総務部長  
行政ポイント検討部会で検討します。

**問** 令和3年度は前年度より減少したため、専任の※ファンドレイジング推進監を設置し、強化を行ってまいります。

**問** ふるさと納税をふやすために、デジタル地域通貨の活用は。

**問** ヴォルティス元気づけプログラムの実績は。

**答** 保険福祉部長  
幼児期から運動習慣の定着化等を目的とした、運動遊びが中心のプログラムです。



ヴォルティス元気づけプログラム

**問** ヴォルティス元気づけプログラムの概要は。

**答** 保険福祉部長  
対象園児171人に対し月2回程度、のべ56回実施しました。

**問** ヴォルティス元気づけプログラムの今後は。

**答** 保険福祉部長  
運動遊びが好きな子どもが増加した結果から、今後も事業の推進を図ります。

# 常任委員会

## 一問一答

### 議案をしっかりと審査しました!



6月27日から6月29日までの期間に3つの常任委員会において、付託された議案の審査を行いました。主な審査内容を抜粋し、一問一答形式でお伝えします。

#### 産業常任委員会



美馬市デジタル地域通貨  
MIMACA

- 問** デジタル地域通貨に対応していただけ業者の件数と大型店舗での取り扱いは。
- 答** 過去にプレミアム付き商品券を取り扱った店舗等を想定した200店舗を目標にしています。大型店舗についても依頼する予定です。
- 問** 工業的な店舗でデジタル地域通貨は使用できるのか。
- 答** 自動車整備工場でのオイル交換や車両点検等には使用可能と考えています。
- 問** 観光プロモーションプロジェクト推進事業への現在までの寄附額は。
- 答** 企業版ふるさと納税が6千225万円、まちづくり事業指定寄附金が750万円です。

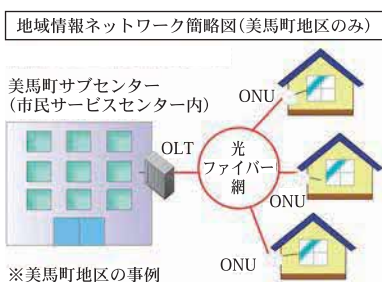
#### 福祉文教常任委員会



穴吹認定こども園

- 問** 穴吹認定こども園を公私連携幼保連携型認定こども園への移行について、保育士不足が懸念されるが、どのように認識しているのか。また、連携法人の選定期間は。
- 答** 保育士の確保は、選定先法人に本市の会計年度任用職員である保育教諭を雇用してもらうことで確保できると想定しています。また、選定期間は12月定例会には報告できるように進めます。
- 問** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費は市内何校分の修学旅行キャンセル料なのか。
- 答** 美馬市内全小中学校の見込み予算であり、現時点では市内中学校2校でキャンセルが発生しています。

#### 総務常任委員会



- 問** 固定資産税が課税免除される対象は。
- 答** 対象となる業種が限られており、製造業、情報サービス業等、農林水産物等販売業及び旅館業になります。
- 問** 市内の要配慮者の人数、及び事業の周知方法は。
- 答** 要配慮者は、約2千90人、事業については、市ホームページ等で周知します。
- 問** 市内全域に整備している光ファイバー網の地域情報ネットワークシステムにおける「OLT」を更新する周知期間は。
- 答** 耐用年数は10年とされています。機器を冗長化し少しでも長く使用できるように努めます。

令和3年度

# 政務活動費

## の収支を報告します

政務活動費は、議会の審議能力を強化するために、議員の調査研究その他の活動に対して、その費用を助成するものです。本市議会では、用途基準に基づき、適正な執行に努めています。

### 1人あたり月額25,000円交付

美馬市議会では、会派（所属議員が1人の場合も含む）に対し、月額25,000円に所属議員数をかけた額が半年ごとに交付されています。

### 実績報告は必ず領収書を添付

交付を受けた会派は、収支報告書を作成し、領収書など証拠書類を添付して議長に提出しなければなりません。また未使用額は、市に返還しています。

期間：令和3年4月～令和4年3月(12か月)

(単位：円)

会派名	人数	交付決定額	支出額	未使用(返還)額
会員	支出の主な使途			
美馬政友会	3	450,000	0	450,000
武田 喜善 武田 保幸 谷 明美	—			
相和会	3	450,000	52,800	397,200
郷司千亜紀 前田 良平 原 政義			■広報費(ホームページ更新料)	
みま創明会	3	450,000	0	450,000
藤野 克彦 久保田哲生 立道 美孝	—			
美馬未来の会	2	300,000	76,424	223,576
中川 重文 都築 正文			■資料購入費(市町村地域防災計画実務提要購入代金ほか) ■広報費(自主放送番組複製手数料)	
政正会	2	300,000	0	300,000
西村 昌義 片岡 栄一	—			
剣の会	2	300,000	0	300,000
田中 義美 井川 英秋	—			
水沙起会	1	150,000	0	150,000
田中みさき	—			
公 明	1	150,000	0	150,000
林 茂	—			

※市の新型コロナウイルス感染症対策費に充てるために、政務活動費の半期分を交付しないとする特例条例を制定したことから、令和3年度の交付金額は半期分のみとなっています。

期間：令和3年4月～令和4年3月(12か月)

(単位：円)

支出日	支出区分及び支出件名	支出金額
令和3年 6月30日	その他 市戦没者追悼式 生花代	10,000
令和3年 7月9日	土産品 姉妹都市 兵庫県洲本市議会来庁のため	3,163
令和3年 7月10日	弔慰 香典	5,000
令和3年 7月13日	弔慰 香典	5,000
令和3年 8月23日	弔慰 香典	5,000
令和3年 9月16日	弔慰 香典	5,000
令和3年 11月11日	弔慰 香典	5,000
合計 7件		38,163

令和3年度

# 議長交際費

## の執行実績を報告します

議長交際費は、議会の円滑な推進を図るため、議会を代表する議長が外部との交際上特に必要と認める場合に支出する経費のことです。

### 支出基準に基づき

### 適正執行に努めています

議長交際費の支出は、その相手方や内容が相当であり、金額が社会通念上妥当であると認められる範囲において支出しています。

政務活動費に関する資料や議長交際費については、美馬市ホームページでも掲載しています。(右のQRコードをスマートフォンなどで読み取れば、すぐに確認できます)



◀政務活動費について(左)  
議長交際費について(右)▶



ライブ  
"LIVE"の臨場感を体験してみませんか?

ほう ちょう  
議会の傍聴にお越しください!



定例会や委員会では、私たちの生活に関わる大切なことが審議されています。  
傍聴をご希望の方は、定例会などの開催日に市役所南館4階 議会事務局までお越しください。  
※議場傍聴者入口には傍聴規則が掲示されており、傍聴するにあたってのルールが書かれています

- ① 市役所南館4階で受付を行う 住所・名前・年齢を記入します。
- ② 傍聴者入口から入る ※入口に階段があります
- ③ 傍聴席に座り傍聴する 傍聴席は23席 ※記者席除く



新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください

感染拡大防止の観点から、収束するまでの間、傍聴されるにあたっての留意事項の遵守にご協力をお願いします。詳しくは美馬市のHPの「議会からのお知らせ」をご確認ください。

議会ページのQRコード▶



9月定例会(予定)

月日	曜日	会議名	場所	時刻
9/ 6	火	本会議 (開会・提案理由説明)	議 場	10:00
9/14	水	本会議 (代表質問・一般質問)	議 場	10:00
9/15	木	本会議 (一般質問・議案質疑・委員会付託)	議 場	10:00
9/16	金	本会議 (一般質問・議案質疑・委員会付託)	議 場	10:00
9/20	火	産業常任委員会	委員会室	10:00
9/21	水	福祉文教常任委員会	委員会室	10:00
9/22	木	総務常任委員会	委員会室	10:00
9/26	月	決算特別委員会	委員会室	10:00
9/27	火	決算特別委員会	委員会室	10:00
9/30	金	本会議 (委員長報告・質疑・討論・採決・閉会)	議 場	10:00

※議事の進行状況等により、日程が変更になる場合があります。

議会に来られない場合も  
本会議がテレビでご覧いただけます

【放送チャンネル】  
光ネットmima 122ch  
テレビ阿波 111c h



放送日時など、詳しくは美馬市HPで。  
(上記のQRコードをスマートフォンなどで読み取れば、すぐに確認できます)

ご意見・ご感想を教えてください

議会だよりをお読みになっただけのご感想や議会に対するご意見などがあれば美馬市議会まで教えてください。

✉ gikai@mima.i-tokushima.jp  
☎ 0883-53-9594

※お送りの際は、お名前・ご連絡先を記入してください。



編集後記

美馬市議会だより みらいが創刊され4年が経過しようとしています。市民の方からは、みらいはとも読みやすく議会や市政のことも分かりやすいです。との嬉しい声も時折り聞かれるようになりました。  
今年、市発足後初の市議会議員選挙無投票であり、議員一同これまで以上に厳しく市政をチエックし、市民の皆様の声を行政に届けていきます。また、広報編集委員として、議会だよりを通じて市民の皆様と市政等の情報を共有できるように努めます。

「発行責任者」  
(谷 明美)

広報編集委員会

- 議長 郷司千亜紀
- 委員長 谷 明美
- 副委員長 藤原 昌樹
- 委員 久保田 哲生
- 西村 昌義
- 井川 英秋
- 武田 喜善
- 立道 美孝
- 敷島 敏宏

